

島田 けい子

プロフィール●議員団長・危機管理・健康福祉常任委員会、
魅力ある地域づくりに関する特別委員会



みなさんの願い集め 暮らしに春を！ 命を支えた情熱で とことん暮らし応援！

12月定例会には、30人学級や教育条件整備を願う署名が10404筆も寄せられました。毎年のように、寄せられる請願に対し、日本共産党以外の会派は紹介議員にもならず、今年も請願を否決しました。しかし、長年の運動で、少人数学級が前進し、学校給食の無償化、普通教室にはクーラーの設置、高校授業料の無償化も実現してきました。決算特別委員会では、マンモス化する府内の特別支援学校の計画的整備や府立高校のトイレ洋式化や体育館にエアコン設置を、知事への重点要望として挙げることでできました。また、賃金大幅に引き下げられた府立高校の派遣ALT（英語指導助手）のみなさんが声をあげ府立高教組のみなさんと連携した取り組みで、賃上げが実現。府に直接雇用を求めて頑張っています。府民の当たり前の要求は必ず実現する！府議会議員7期、務めてきた私の確信です！

**すべての子どもたちにいき届いた教育を！
府民の運動が府政を動かし、次々実現！**



**請願署名
10404筆！**

国の医療費抑制政策により、医療機関の7割が赤字経営に追い込まれ、府内では人手不足で1005床が休止になりました。島田議員はベッド削減補助金でなく、経営が成り立つように現場への直接支援や報酬改定を急ぐこと、労働者の処遇改善や看護師養成所への補助金引き上げを求めました。12月定例会では、医療機関・福祉施設等への「物価高騰対策事業費」41億円余や「処遇改善推進費」54億円余が可決されました。また、国の看護師養成所補助金、院内保育所補助金の基準額が11年ぶりに引き上げられ、京都府からは「令和8年度にむけ、検討する」との答弁を引き出しました。「軍事費削って医療や介護の充実を！」がんばります。



医療・介護の崩壊を食い止め、府民の命を守る

北陸新幹線着工、4度目の見送り！！ 京都が京都でなくなる“千年の愚行”は中止を！

右京区では、「北陸新幹線延伸計画の中止と住民への説明を求める」京都府への署名提出など、すべての学区で運動が広がっています。毎議会できっぱり中止を求めているのは日本共産党だけです。当初計画だった2023年度着工を2026年度も見送らせました。無駄と環境破壊！孫子につけ残す北陸新幹線はきっぱり中止！あと一步です。

